

# 研究協力のお願

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

前立腺癌強度変調放射線治療における放射線治療シミュレータを用いた位置照合に関する探索的臨床試験
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2023年4月1日から2029年3月31日に昭和大学横浜市北部病院放射線治療科で前立腺癌強度変調放射線治療を行った患者さん
<b>2. 研究目的・方法</b> 現在、前立腺癌強度変調放射線治療では放射線治療照射前に放射線治療シミュレータによる単純X線画像とコーンビームCT画像を用いて、位置合わせを実施しています。単純X線画像で位置合わせを実施後、コーンビームCT画像で最終確認を行うと、位置をずらさずに放射線治療を開始できることが多くあります。しかし、腸管内ガス・便・蓄尿などの諸条件で位置照合が一致しないこともあるため、放射線治療シミュレータの単純X線画像のみで位置照合が可能な条件の検討を行っていきます。
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2029年6月30日まで。
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 対象とする試料は、前立腺癌強度変調放射線治療をされた患者さんの治療期間中の放射線治療シミュレータ画像とコーンビームCT画像を用いた位置照合の移動量と線量計算を行った代表的な指標となるパラメータです。また治療期間中における前立腺のサイズや動きの原因となり得る腸管内ガス・便の有無、蓄尿量、ホルモン治療の有無、前立腺癌密封小線源治療の有無についての電子カルテ内情報。
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 該当いたしません
<b>6. 研究組織</b> 研究責任者 昭和大学横浜市北部病院 放射線技術部 久保 聡

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 放射線技術部

氏名：久保 聡

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号： 045-949-7478 内線(5016)